JICAイベントカレンダー 2019 APRIL-MAY

なごや地球ひろば（愛知）

3月7日（木）～7月7日（日）

パネル展「僕らの想いは、地球を超えて」

大ヒット公開中の『映画ドラえもん のび太の月面探査記』とコラボしたパネル展を開催。JICAは宇宙航空研究開発機構（JAXA）とともに宇宙技術を用いて地球の森林を守る取り組みを2009年から行っている。今回のパネル展は、調査に活躍する人工衛星「だいち」の1/16サイズ模型*や宇宙服*の展示、ドラえもんと一緒に写真撮影できるフォトパネルなど世代を問わず楽しめる内容となっている。＊JAXA提供

© 藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK 2019

●『映画ドラえもん のび太の月面探査記』公開記念パネル展「僕らの想いは、地球を超えて」
●企画展「企業のチカラをSDGsへ」
●パネル展「Our Home」
会期：2019年3月7日（木）～7月7日（日）
10：00～18：00
会場：なごや地球ひろば（JICA中部）
愛知県名古屋市中村区平池町4-60-7
閉館日：月曜日（祝日の場合は開館し、翌日閉館）
入場無料、予約不要。
詳細はなごや地球ひろば（JICA中部）へ。

＼詳細はこちら／

企画展、パネル展を同時開催中　あわせてこちらも!!

企画展「企業のチカラをSDGsへ」
民間連携をテーマとした企画展を開催する。SDGs達成期限まであと11年。途上国の課題解決に向けた独創的な取り組みを紹介する。

＼詳細はこちら／

パネル展「Our Home」
生物多様性をテーマとしたパネル展を開催する。愛知県名古屋市にある東山動植物園協力のもと、園内の動物たちの写真パネルや、JICAの自然環境保護や生物多様性保全の取り組みを紹介する。

＼詳細はこちら／

JICA中国（広島）

4月20日（土）～24日（水）

メキシコ文化に触れよう

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、広島県ではメキシコ選手団を受け入れ、事前合宿の練習を一般に公開している。会場では、メキシコの文化や街並みの写真を展示するほか、JICA海外協力隊のスポーツ隊員や理学療法士隊員の活動と、障害者スポーツの取り組みなどを紹介するパネル展示を行う。週末の4月20日（土）及び21日（日）は民族衣装の試着や、メキシコ伝統の切り絵細工であるパペルピカド、マラカス、缶バッジ作りなどを体験できる。

●メキシコ文化の紹介展（メキシコ体操選手団強化合宿）
会期：2019年4月20日（土）～24日（水）
9:00～19:00（予定）
4月20日（土）、21日（日）の体験コーナーは10:00～17:30まで。
会場：広島県立総合体育館小アリーナ
広島県広島市中区基町4-1
入場無料、予約不要。
詳細はJICA中国へ。

人チオシ！ 本と映画の新着情報

BOOK『橋の下のゴールド スラムに生きるということ』

貧困と格差が依然として課題であるフィリピン。首都マニラのスラムでは、犯罪や傷害事件に巻き込まれることも少なくない過酷な環境の中で多くの家族や子どもたちが生活を送っている。

筆者のマリリン・グティエレスは、マニラ市の教員。週末にはスラムに足を運んで「路上図書館」を開き、子どもたちに読み書きなどの教養と生きる尊厳を伝え続けた。

本書は、ボランティアに尽力する彼女が、貧困の中でも助け合いながら強く生きるスラムの人々との交流を描いたルポタージュだ。

タイトルにある「ゴールド」とは、極限的な貧困からいつか抜け出そうと必死に生きる人々の、強い願いを象徴している語だという。読み進めるうちに、文字通りゴールドのような光り輝く希望と感動を覚えることだろう。

マリリン・グティエレス 著、泉 康夫 訳
高文研 1512円（税込）

読者プレゼント 詳細はp.38へ

JICA地球ひろば（市ヶ谷）

4月21日（日）

洋服と途上国のつながり

中国に次ぐアパレル生産大国であるバングラデシュに青年海外協力隊として派遣されていた地球案内人が、民族衣装や小物を使って現地の文化や生活の様子などをクイズ形式で紹介する。途上国で作られている洋服にはどのような背景があるのかなど、洋服という身近なテーマを通して私たちが世界にできることを考えよう。

●小学生対象　洋服からたどるバングラデシュのあれこれ
日時：2019年4月21日（日）
14:00～15:00
会場：JICA地球ひろば（JICA市ヶ谷ビル）
東京都新宿区市谷本村町10-5
入場無料、要事前申し込み、定員30名程度。
詳細はJICA地球ひろば（市ヶ谷）へ。

申し込み ＼詳細はこちら／

JICA地球ひろば（市ヶ谷）

4月20日（土）

カモと一緒に環境問題を学ぼう

私たちの身近に生息しているカモをテーマに、住宅地や工場、カモがいる池のイラストを使いながら、環境にやさしい理想の町づくりを考えるワークショップ。ごみの問題や、生き物と私たちの生活の関わりについて楽しく考える場となっている。

●小学生対象　カモの町から見える世界
―町づくりで学ぶ、環境問題―
日時：2019年4月20日（土）
14:00～15:00
会場：JICA地球ひろば（JICA市ヶ谷ビル）
東京都新宿区市谷本村町10-5
入場無料、要事前申し込み、定員30名程度。
詳細はJICA地球ひろば（市ヶ谷）へ。

申し込み ＼詳細はこちら／

JICA四国（徳島）

5月11日（土）

四国オリジナルのフェアトレード商品開発

NGOと企業等の連携による、フェアトレード商品の商品開発研修会を実施する。8回目となる今回の研修では、講師に「逗子フェアトレードタウンの会」代表理事の長坂寿久氏を招き、四国のオリジナル商品（特産品×フェアトレード）作りについて、ロゴ製作や販売プランの立案など、全研修の総括を行う。フェアトレードの仕組みや商品開発の手法について理解し、実践で役立つ知識を身につけよう。

●（四国4県）NGO×企業等　四国フェアトレード商品開発研修
日時：2019年5月11日（土）
13:30～16:30
会場：エコみらいとくしま　会議室
徳島県徳島市西新浜町2-3-102
入場無料、要事前申し込み（4月末まで）、定員20名程度、今回の研修のみ参加も可。
詳細はえひめグローバルネットワークへ。

申し込み ＼詳細はこちら／

MOVIE『イスラーム映画祭4』

イスラムの世界を舞台にした映画を上映し、毎年好評を博している「イスラーム映画祭」。3～4月には東京（終了）、名古屋（4月5日まで、名古屋シネマテーク）で開催し、4月下旬からは神戸で開催される。第4回目となる今回は、メインプログラムとして中東・イエメンの3本の作品を上映する。

左の写真は日本初公開となる『わたしはヌジューム、10歳で離婚した』から。幼くして無理やり結婚させられた少女が世界最年少の離婚訴訟を起こした、実話に基づく物語だ。ドキュメンタリーでは、内戦下で生きる人びとの声を集めた『イエメン：子どもたちと戦争』や、「アラブの春」に懐疑的なイエメン人の心境の変化を追った『気乗りのしない革命家』など、報道からは見えない市井の人びとの思いを描いた作品が上映される。

ゴールデンウイーク中のこの機会に、映画を通じてイスラムの世界を旅をしてみてはいかがだろう。

会期：4月27日（土）～5月3日（金）
会場：元町映画館
兵庫県神戸市中央区元町通4-1-12
期間中のラインアップは会場によって一部異なる。タイムテーブルの詳細は同映画祭オフィシャルサイトへ。